

勘定科目別 不正リスクに対応した監査実務

日時 平成30年3月15日(木) 10:00～17:00
計6時間(1日間)

会場 NHK 名古屋放送センタービル内教室

講師 公認会計士・税理士・システム監査技術者
(元 監査法人トーマツ代表社員)

木村 安寿 氏

対象

- 監査役・内部監査室のマネージャー・スタッフの方
- 経理・財務部門のマネージャー・スタッフの方

受講後 得られること

- 勘定科目の中に潜む不正リスクを見抜くための監査ポイントを学びます。
- 十分な演習時間を通して、不正調査の実践ポイントを修得していただきます。

講義項目

I.不正リスクの意味と企業の対応

1. 不正の意味
2. 従業員による横領
3. 虚偽表示リスク

3. 有価証券
4. 棚卸資産・原価計算
5. 貸付金・仮払金
6. 有形固定資産
7. その他の資産

II.不正の発見・防止方法

1. 内部統制
2. 不正リスク対応基準
3. 準拠性手続と実証性手続
4. 実証性手続の種類と重要性
5. 詳細テストの種類
6. 不正会計の特徴

VI.負債

1. 仕入債務
2. 借入金

III.典型的な不正の例

1. 循環取引
2. 原価コロガシ
3. リースバック
4. 不良貸付
5. 架空仕入れ
6. 工事進行基準

VII.損益計算書

1. 売上高・売上原価
2. 販売費及び一般管理費

IV.取引の種類と不正リスク

1. 販売取引
2. 購買取引
3. 原価計算
4. SPCとの取引

VIII. 過去の粉飾例

1. 総合電機メーカーT社
2. ソフトハウスI社
3. ハウスメーカーM社
4. 大手IT業N社
5. 大手食品会社
6. 地方交通機関の子会社
7. 事務機器メーカーF社
8. 宝飾店
9. 不正事例の市場別分類

V.資産

1. 現金預金
2. 売上債権

IX. 不正調査の演習

資産保全のための予防的統制や発見的統制のあり方、一方、発見のための実証的手続を具体例で体験します。

《講師派遣による「社内研修」も承っております。お気軽にお問い合わせ下さい。》

セミナーのねらい

近年、新たに監査基準委員会報告書が設定されたり、内部統制の強化が図られていますが、企業の不正・粉飾決算等は、ますます高度化・複雑化しております。一旦、発覚が表面化すると、業績に影響を与えるばかりか社会問題化し、経営に与えるダメージは計り知れません。

本セミナーでは、経験豊富な講師が、監査部門・経理財務部門が知っておくべき不正の防止発見方法や、勘定科目において不正・誤謬を見抜くポイントを実践的にわかりやすく解説いたします。

講師紹介

公認会計士・税理士・システム監査技術者
(元 監査法人トーマツ代表社員)

木村 安寿 氏

昭和24年生まれ。昭和48年大阪大学経済学部経営学科卒業。昭和48年監査法人等松青木(現 有限責任監査法人トーマツ)入所、昭和52年公認会計士登録。平成3年トーマツコンサルティング(株)代表取締役社長就任。平成7年監査法人トーマツ代表社員就任。平成9年、デロイトトーマツコンサルティング(株)関西事業部長常務取締役。平成11年、トーマツ及びデロイトトーマツコンサルティング(株)退職後、木村公認会計士事務所開業(現)。平成13年税理士登録。平成17年関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授就任。現在、立命館大学OIC総合研究機構客員協力研究員。行政書士。

日時：平成30年3月15日(木)10:00~17:00
計6時間(1日間)

会場：NHK名古屋放送センタービル内教室
名古屋市中区東桜1-13-3NHK名古屋放送センタービル ※右図参照

参加料	参加料	消費税等	合計
本会会員	30,000円	2,400円	32,400円
一般	35,000円	2,800円	37,800円

★複数名申込割引について

同一企業(団体)から同じ講座(コース)に2名様以上でご参加の場合は、1名様につき、2,160円割引いたします。
下記申込欄にご記入ください。

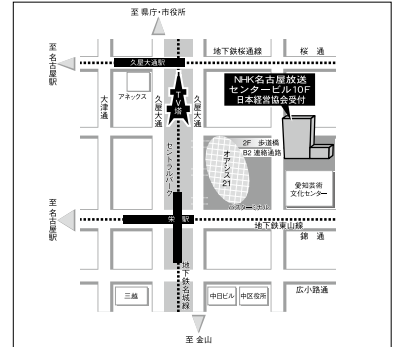
※参加料には、テキスト・資料代が含まれています

申込方法：下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申込み下さい。
折り返し、参加券と振込口座を記載した請求書をご派遣責任者までお送り致します。

- 参加料(負担金)は、銀行振込にて開催3営業日前までにお納めください。(経理処理の都合で遅れる場合は、事前にご連絡下さい。)
- 開催3日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがお電話にてご確認ください。
- 参加のお取り消しにつきましては、必ずご連絡ください。参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席いただけますようお願い致します。
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

キャンセルについて 開催日の3営業日前からは受講料の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、予めご了承ください。

お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 中部本部 企画研修グループ (担当/宮津・里見) TEL (052) 957-4172 (ダイヤルイン)
〒461-0005 名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル10F FAX (052) 952-7418
日本経営協会・中部ホームページ <http://noma-chubu.jp/>
※お電話の問い合わせ(駐車場含む)は、平日の9:15~17:15にお願いします。



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分
地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分
【中部国際空港より】
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分
※地下鉄からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

日本経営協会・中部本部 行 FAX (052)952-7418

こちらの面をそのままFAXして下さい。

60009966

「勘定科目別による不正リスクを見抜く監査実践ポイント」参加申込書

H30/3.15

平成 年 月 日

★複数名申込割引に該当する場合はチェックして下さい		<input type="checkbox"/> 日本経営協会会員 <input type="checkbox"/> 一般 (該当するものにシ印をつけて下さい)	
(フリガナ) 団体名	TEL () -	ご派遣責任者 所属・役職名	
(フリガナ) 所在地	FAX () -	ご氏名 (印)	
No.	参加者(フリガナ)	所属・役職名	担当経験年数
			年 月
			年 月
			年 月
			※メールアドレス
			〈通信欄〉

〈注〉太わくの中をご記入下さい。電算処理の関係上、フリガナ・ご派遣責任者名は必ずご記入下さい。No欄は記入不要です。

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー運営 ③セミナーなど本会事業のご案内

お申込時点で趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承下さい。

なお、③がご不要な場合は右記□にチェックしてください。

不要

地球にやさしい再生紙を使用しています。

©